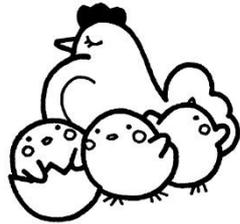


『相談・支援について』

様々な機関と連携することで、「お子さんが安心してよりよい毎日を送るための情報や方法」を見つけることができます。家庭・学校・外部機関のつながりを充実させるために、是非お役立てください。

機関名	主な役割	説明	連絡・申し込み先
学校カウンセラー	教育相談	親御さんの育児相談、お子さん自身のカウンセリングなどに対応しており、月に数回、区役所から派遣されてきます。	<u>学校にお申し込み下さい</u>
区役所 「子ども家庭支援課」	行政支援	学校に派遣されているカウンセラーは、この区役所を拠点として活動しています。東台小学校の予約枠がいっぱいであっても、区役所でカウンセリングが可能な場合があります。その他にも発達検査など、様々な相談に対応しています。	<u>鶴見区役所</u> 045-510-1840
特別支援教育総合センター 通称「特総」	学級種判断	入学前、または入学後に、個別支援学級や特別支援学校での学びを視野に入れているときに連携します。面談や発達検査が行われ、「個別支援級相当」、「通級指導教室相当」などの判断をします。ここでの判断を受けて、最終的には保護者が決定することになります。	<u>相鉄線「和田町駅」近く</u> <u>学校にお申し込み下さい</u>
通級指導教室 通称「通級」 「〇〇の支援教室」	特別支援教育	一般級に在籍し、「弱視・難聴・言語・情緒」のいずれかの面における支援が必要である場合に通うことができます。月に数回、保護者と一緒に通い、在籍校では出席扱いとなります。通学希望の場合、上記の「特総での判断」が必要になります。	<u>寺尾小、幸ヶ谷小など</u> <u>学校にお申し込み下さい</u>
療育センター 通称「療育」「東部」	診察 診断 医療行為	特別な支援を要する原因について探るために連携します。検査などを実施し、ドクターが医学的な視点から診断をします。投薬等の相談もこちらです。医療機関なので、継続的に外来療育（サポート）を受けることができます。	<u>JR「東神奈川駅」近く</u> 045-441-7711
横浜教育支援センター (通称)「ハートフル」	不登校支援	保護者同士の情報交換会も行われるなど、子どもも大人も支援が受けられます。実態に応じて、3種類に分類されます。 ①ハートフルフレンド 大学生などが家庭訪問。遊びなどを通して人や社会とのコミュニケーションの一步を踏み出す。 ②ハートフルスペース 学習はせず、創作活動や軽スポーツに取り組む。個人、小グループ、集団の中から活動形態を選ぶことができる。 ③ハートフルルーム 学校に近い時間の流れに慣れながら、学習も含めた集団生活を送る。	<u>豊岡小学校など</u> <u>学校にお申し込み下さい</u> 
民間のクリニック	診察 診断 医療行為	特別な支援を要する原因について探るために連携します。検査などを実施し、ドクターが医学的な視点から診断をします。投薬等の相談もこちらです。医療機関なので、継続的にサポートを受けることができます。	インターネット等で検索可。
フリースクール	不登校支援 など	スクールによって活動内容、形態はさまざまです。お子さんの実態に合う場を選ぶことができます。	インターネット等で検索可。施設見学については要相談。